

平成23年2月の結果 (二人以上の世帯)

二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 260,793円
 前年同月比 実質0.2%の減少 前月比(季節調整値) 実質0.2%の減少
 名目0.1%の減少

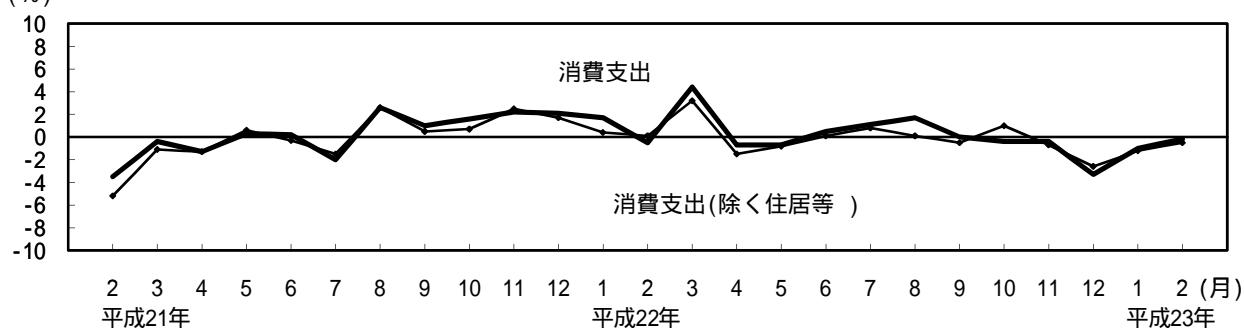
消費支出(除く住居等)は、
 前年同月比 実質0.5%の減少 前月比(季節調整値) 実質1.3%の増加
 名目0.4%の減少

うち勤労者世帯の実収入は、
 前年同月比 実質1.0%の増加 前年同月比 実質0.7%の減少
 名目1.1%の増加 名目0.6%の減少

:「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

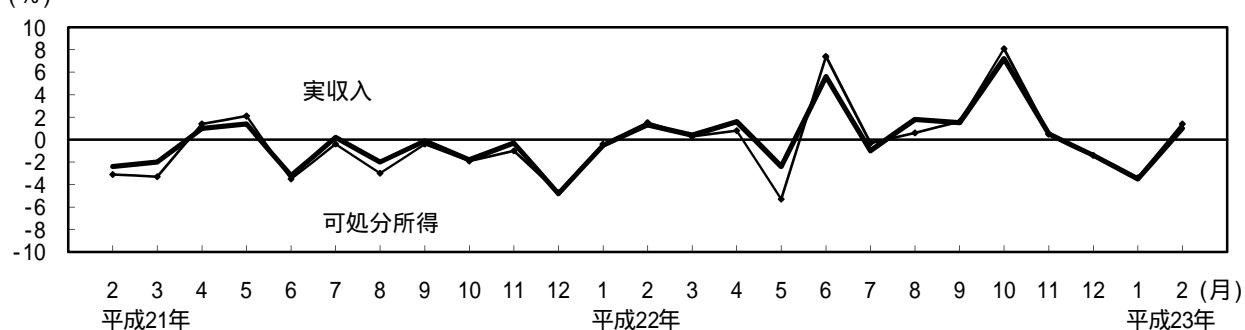
1 消費支出の推移

図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成22年												平成23年	
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
実収入	1.3	0.4	1.6	-2.4	5.6	-1.0	1.8	1.5	7.2	0.5	-1.4	-3.5	1.0	
可処分所得	1.5	0.3	0.8	-5.3	7.4	-0.3	0.6	1.6	8.1	0.5	-1.4	-3.4	1.4	
消費支出	-2.2	3.6	-2.3	-3.4	0.3	1.0	2.7	2.5	4.4	1.8	-2.8	-1.3	-0.7	
平均消費性向	-2.8	3.2	-2.7	1.8	-3.5	0.9	1.6	0.8	-2.8	1.0	-0.7	1.9	-1.4	

* : 対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳(平成23年2月 - 二人以上の世帯)

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度 (%)	摘要	備考
		名目	実質			
消費支出	260,793	-0.1	-0.2	-0.2		5か月連続の実質減少
食 料	61,402	0.3	-0.2	-0.05	<減少> 魚介類、果物など	7か月連続の実質減少
住 居	16,416	12.6	12.9	0.72	<増加> 設備修繕・維持、家賃地代	4か月連続の実質増加
光 熱 ・ 水 道	28,518	7.2	5.0	0.51	<増加> 電気代、上下水道料など	2か月連続の実質増加
家具・家事用品	7,796	-1.3	2.3	0.07	<増加> 家事用消耗品、家庭用耐久財など	2か月ぶりの実質増加
被 服 及 び 履 物	8,720	-6.5	-6.7	-0.24	<減少> 洋服、シャツ・セーター類など	4か月連続の実質減少
保 健 医 療	12,146	3.2	3.3	0.15	<増加> 保健医療サービス、医薬品	3か月連続の実質増加
交 通 ・ 通 信	34,506	-2.3	-3.0	-0.40	<減少> 自動車等関係費、交通	5か月連続の実質減少
教 育	10,048	-14.3	-1.5	-0.07	<減少> 補習教育	2か月ぶりの実質減少
教 養 娯 楽	27,129	-1.2	-0.8	-0.08	<減少> 教養娯楽用品、教養娯楽サービス	3か月連続の実質減少
その他の消費支出	54,110	-2.1	(-2.2)	(-0.47)	<減少> 仕送り金、こづかいなど	2か月ぶりの減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

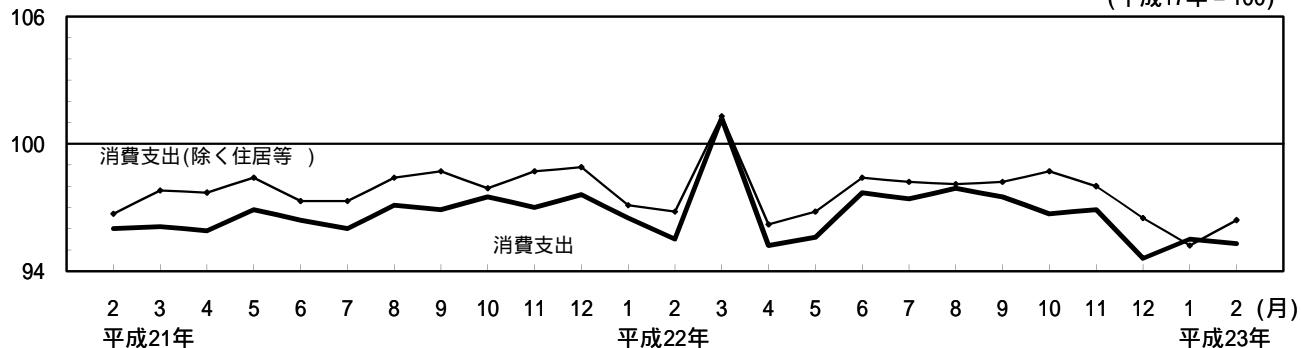
中 分 類	品 目		
<減少項目>	実質寄与度		
自動車等関係費	[-0.43]	自動車購入、自動車整備費
諸雑費	[-0.37]	葬儀関係費、たばこ
交際費	[-0.19]	贈与金、つきあい費
補習教育	[-0.14]	中学校補習教育、高校補習教育・予備校
洋服	[-0.11]	背広服、婦人用コート
<増加項目>			
設備修繕・維持	[0.39]	設備器具、火災・地震保険料
家賃地代	[0.33]	民営家賃、公営家賃
電気代	[0.33]	
教養娯楽用耐久財	[0.18]	ビデオデッキ、パーソナルコンピュータ
調理食品	[0.12]	冷凍調理食品

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

図3 消費支出(季節調整済実質指数)の推移(二人以上の世帯)

(平成17年=100)



	平成22年												平成23年	
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
消費支出	95.5	101.2	95.2	95.6	97.7	97.4	97.9	97.5	96.7	96.9	94.6	95.5	95.3	
対前月変化率(%)	-1.0	6.0	-5.9	0.4	2.2	-0.3	0.5	-0.4	-0.8	0.2	-2.4	1.0	-0.2	
消費支出(除く住居等)	96.8	101.3	96.2	96.8	98.4	98.2	98.1	98.2	98.7	98.0	96.5	95.2	96.4	
対前月変化率(%)	-0.3	4.6	-5.0	0.6	1.7	-0.2	-0.1	0.1	0.5	-0.7	-1.5	-1.3	1.3	

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳(平成23年2月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備考
		名目	実質		
実 収 入	470,071	1.1	1.0	1.0	3か月ぶりの実質増加
世帯主収入	344,545	-2.4	-2.5	-1.90	4か月連続の実質減少
定期収入	341,692	-2.4	-2.5	-1.86	4か月連続の実質減少
配偶者の収入	46,239	-7.3	-7.4	-0.80	2か月連続の実質減少
うち女性	45,821	-7.0	-7.1	-0.75	3か月連続の実質減少
他の世帯員収入	8,727	24.8	24.7	0.37	9か月連続の実質増加
非消費支出	73,261	-0.8	-	-	3か月連続の減少
可処分所得	396,810	1.5	1.4	-	3か月ぶりの実質増加
消費支出	283,611	-0.6	-0.7	-	3か月連続の実質減少
平均消費性向(%)		(前年同月)(ポイント差)			季節調整値でみると、71.5%で、前月に比べ、2.6ポイントの低下となった。
	71.5	72.9	-1.4		